



(2025年/日本/119分)

©Minato Studio 2025

映画&
トークショー

みんなもろい
街も、家族も、
わたしの心も

■日時：2026年1月31日（土）

13:00～15:50(開場12:30)

■会場：新開地アートひろば

阪神・阪急・山陽・神鉄「新開地駅」

8番出口より徒歩約5分

■参加費：500円

主催：社会福祉法人神戸いのちの電話

事務局 078-371-4405（平日9時～18時）

email:kind4343@viola.ocn.ne.jp

あなたに観てほしい

後援：公益財団法人神戸新聞厚生事業団 生活協同組合コープこうべ 神戸ワイズメンズクラブ

神戸を舞台に そこに生きる人が ちゃんと描かれた映画

ふうっと
深呼吸

©Minato Studio 2025

映画上映
13:00～

トークショー
15:10～

1995年1月17日、大震災の翌月に生まれた
主人公・灯(あかり)
なぜこの家族のもとに生まれてきたのか。
家族とわたし。国籍とわたし。
わたしはいったいどうしたいのだろう。

主演：富田望生

伊藤万理華 青木柚 山之内すず
中川わさ美 MCNAM 田村健太郎
土村芳 渡辺真起子 山中崇
麻生祐未 甲本雅裕
監督：安達もじり 脚本：川島天見
音楽：世武裕子

●安成洋（プロデューサー）

「心の傷を癒すということ」原作者・安克昌の実弟。「心の傷を癒すということ劇場版」
とのかかわりをきっかけに「心のケア」をテーマとした映画として、震災30年の節目に
「港に灯がともる」を製作。

●井出浩（精神科医）

神戸大学医学部附属病院、精神神経科などを経て、平成5年から神戸市児童相談所で長
年、子どもたちのケアに携わる。現在、社会福祉法人神戸いのちの電話理事長を務める。

「いのちの電話」は
孤独の中で苦しみ、こころの支えを失った人たちと
電話を通じて共にありたい、よき隣人として支えたい
との願いから始まった市民活動です。

申込方法：QRコードからの申込フォーム、
または事務局までお電話(氏名・連絡先)ください。
参加費は、当日受付にてお支払いください



この事業は、厚生労働省自殺防止対策事業です